「別記）

令和８年度福知山市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

令和７年度において水田面積の約４７％に主食用米が作付けされ、土地利用型作物として麦・小豆・そばを中心に水田の活用が行われた。

一昨年の米価上昇に伴い、昨年度、主食用米作付面積は増加したが、長期的には米需要の減少が予想される中で、土地利用型作物への転換を促進するため、農地利用の集積及び、所得の確保と水田機能の維持を図っていく。

また、農家の高齢化や後継者不足は、依然解消傾向には向かっていない状況であり、今後の本市の水稲・地域振興作物の持続的発展を図るため、地域計画の実現を目指す中で現状を共有しながら、集積や後継者問題を解決していく必要がある。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

収益性の高い水田農業経営への転換を図るためには、面積当たりの所得の高い野菜等の高収益作物や、需要に応じた転作作物の作付けが必要となってくる。競争力のある農作物を計画的かつ安定的に生産・供給できる産地づくりを目的とし、関係団体と連携して取り組みを推進していく。

また低コスト生産技術の導入・普及や農地の集積・集約化等、転換作物の生産性向上に向けての取り組みも推進し、国や府が推進する戦略作物をはじめ、京ブランド作物、福知山市地域振興作物への転換を図っていく。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

国から提供される主食用米の需給状況をふまえつつ、地域の強みを活かした中丹米や需要のある作物の生産振興に取り組む。

「地域計画」の作成により、地域の核となる担い手確保・育成、農地集積・集約を進める事で、守るべき農地を明確化し、水稲作付水田と転換作物作付水田のブロックローテーションを含めた将来の農地活用方法について検討を進める。

また水田の作付けについて、水田台帳等を用いて利用状況を点検し、農業者等から畑地化の意向がある場合は、畑地化支援制度の活用などにより農地の有効利用を支援する。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

高品質良食味米や特別栽培米など付加価値の高いブランド米の生産拡大に取り組むとともに、低コスト・省力化技術を導入し、消費・需要に即した米作りを推進する。

（２）備蓄米

生産者の意向に基づき、取り組みを進める。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

飼料用米の生産にあたっては、府設定の特認品種を含む多収品種に取り組むとともに、栽培技術指導の強化により単収向上を目指し、需要に即した米作りを推進する。

イ　米粉用米
米粉用米の生産拡大にあたっては、需要に即した生産を推進する。

ウ　新市場開拓用米
需要に即した生産を推進する。

エ　WCS 用稲
飼料価格の高騰から、省力栽培が可能で早期収獲により獣害回避が可能なＷＣＳ用稲の需要と結びついた生産拡大を支援する。

オ　加工用米
京都府のオリジナル品種である醸造用掛け米「京の輝き」を中心に、府内の酒造業界と連携し、需要量の確保に向け、実需と強固に結びついた産地づくりを推進する。

（４）麦、大豆、飼料作物
作付地の団地化や作業の集積による効率的な生産体制の確立を図るとともに、実需者からの要望に即した生産を推進する。

（５）そば、なたね
集積加算等を付与し、作付支援を行う。

（６）地力増進作物
次年度の有機栽培や高収益作物等への転換に向け、環境に配慮した農地の地力増進作物への支援を行う。

（７）高収益作物
京ブランド作物・地域振興作物への支援を行う。

（８）畑地化
露地野菜等の継続的な作付を促進し、産地形成に取り組みながら、畑作物の本作化を推進する。

5　作物ごとの作付予定面積等　～　8　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	1311.38	0.00	1296.97	0.00	1166.88	0.00
備蓄米	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
飼料用米	16.29	0.00	29.65	0.00	49.00	0.00
米粉用米	0.00	0.00	0.50	0.00	3.00	0.00
新市場開拓用米	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
WCS用稲	9.51	0.00	15.23	0.00	18.26	0.00
加工用米	50.67	0.00	56.32	0.00	79.79	0.00
麦	59.47	0.00	75.32	0.00	76.00	0.00
大豆	5.86	0.00	7.60	0.00	24.84	0.00
飼料作物	7.94	4.41	7.96	4.62	19.00	9.30
・子実用とうもろこし	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そば	32.90	2.54	36.94	10.79	50.00	3.00
なたね	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
地力増進作物	0.93	0.00	0.00	0.00	5.00	0.00
高収益作物	47.16	45.40	69.18	53.80	174.00	57.68
・野菜	23.16	2.01	30.27	1.22	52.00	1.09
・花き・花木	0.36	0.00	1.10	0.00	2.00	0.00
・果樹	0.10	0.00	1.39	0.00	10.00	0.00
・その他の高収益作物	23.54	43.39	36.42	52.58	110.00	56.59
その他	0.05	0.00	0.30	0.00	0.66	0.00
・エゴマ・キノコ	0.05	0.00	0.30	0.00	0.66	0.00
畑地化	22.49	0.00	33.61	0.00	43.00	0.00

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	飼料用米、米粉用米、WCS用稲、大豆（黒大豆除く）、飼料作物、加工用米、小麦	集積（段階①50a～300a未満）（戦略作物）（基幹作物）	戦略作物（対象作物）作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）36.18	（令和８年度）50.71
2	飼料用米、米粉用米、WCS用稲、大豆（黒大豆除く）、飼料作物、加工用米、小麦	集積（段階②300a～）（戦略作物）（基幹作物）	戦略作物（対象作物）作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）107.48	（令和８年度）194.98
3	そば	集積（段階①50a～200a未満）（そば）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）12.65	（令和８年度）8.4
4	そば	集積（段階②200a～）（そば）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）20.15	（令和８年度）47.51
5	丹波くり	集積（10a～）（丹波くり）（基幹作物）	新植面積の拡大（ha）	（令和７年度）0.8	（令和８年度）6.35
6	紫ずきん・京夏ずきん・黒大豆枝豆	集積（段階①10a～20a未満）（ずきん・黒大豆枝豆）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）1.42	（令和８年度）6.91
7	紫ずきん・京夏ずきん・黒大豆枝豆	集積（段階②20a～）（ずきん・黒大豆枝豆）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）0	（令和８年度）3.55
8	黒大豆	集積（20a～）（黒大豆）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）5.82	（令和８年度）12
9	小豆	二毛作（麦あと小豆）（二毛作）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）43.34	（令和８年度）65.68
10	飼料作物	二毛作（戦略作物あと飼料作物）（二毛作）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）4.4	（令和８年度）9.3
11	大豆・黒大豆・そば	二毛作（戦略作物あと大豆・そば）（二毛作）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）2.53	（令和８年度）3.23
12	九条ねぎ・みず菜・花菜・伏見とうがらし・壬生菜・えびいも・金時にんじん・万願寺とうがらし・キュウリ・堀川ごぼう	基本助成（京ブランド作物）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）10.56	（令和８年度）16.8
13	小豆・紫ずきん・京夏ずきん・黒大豆枝豆	基本助成（小豆・ずきん・黒大豆枝豆）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）25.31	（令和８年度）56
14	丹波くり	基本助成（丹波くり）（基幹作物）	新植面積の拡大（ha）	（令和７年度）1.06	（令和８年度）7.3
15	いちご・フキ、ヤマブキ・トマト・エゴマ・かぼちゃ・なす・やまいも・実えんどう・さやえんどう・こぎく	基本助成（地域振興作物）（基幹）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）3.37	（令和８年度）12
16	ピーマン・すいか・メロン・キャベツ・はくさい・ほうれんそう・ねぎ・レタス・だいこん・にんじん・さといも・しょうが・えだまめ・青さやいんげん・未成熟ﾄｳﾓﾛｺｼ・ばれいしょ（食用）・かんしょ（食用）・アスパラガス・きのこ類・まくわうり・うり・とうがらし・ブロッコリー・オクラ・シュンギク・シソ・ニンニク・ミョウガ・かぶ・ごぼう・きく・アスター・ﾄﾙｺｷﾞｷｮｳ・ケイトウ・ｸﾞﾗｼﾞｵﾗｽ・種苗類（野菜苗に限る）・小松菜・ゴーヤ・ズッキーニ・クレソン・ズイキ	基本助成（一般作物）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）6.27	（令和８年度）17.8
17.18	たまねぎ（基幹作物・二毛作）	基本助成（たまねぎ）（基幹・二毛作）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）2.69	（令和８年度）6.5
19.20	小豆	数量（小豆）（基幹・二毛作）	単収増加の目標値 作付面積の拡大（ha）	（令和７年度） 39.15kg/10ａ 66.23	（令和８年度） 65kg/10ａ 106.99
21	地力増進作物（別表のとおり）	基本助成（地力増進作物）（基幹作物）	作付面積の拡大（ha）	（令和７年度）0.91	（令和８年度）2.55

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：京都府

協議会名：福知山市地域農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	集積（段階①50a～300a未満）（戦略）（基幹）	1	4,000	飼料用米・米粉用米・WCS用稲・ 大豆（黒大豆除く）・飼料作物・加工用米・小麦	堆肥または土壌改良材散布による土づくり、多収品種の導入、額縁明きょ設置や深耕等による排水対策
2	集積（段階②300a～）（戦略）（基幹）	1	7,000	飼料用米・米粉用米・WCS用稲・ 大豆（黒大豆除く）・飼料作物・加工用米・小麦	堆肥または土壌改良材散布による土づくり、多収品種の導入、額縁明きょ設置や深耕等による排水対策
3	集積（段階①50a～200a未満）（そば）（基幹）	1	12,000	そば	堆肥または土壌改良材散布による土づくり、額縁明きょ設置や深耕等による排水対策
4	集積（段階②200a～）（そば）（基幹）	1	16,000	そば	堆肥または土壌改良材散布による土づくり、額縁明きょ設置や深耕等による排水対策
5	集積（10a～）（丹波くり）（基幹）　※5	1	4,000	丹波くり	作付面積に応じて支援
6	集積（段階①10a～20a未満）（ずきん・黒大豆枝豆）（基幹）	1	4,000	紫ずきん・京夏ずきん・黒大豆枝豆	作付面積に応じて支援
7	集積（段階②20a～）（ずきん・黒大豆枝豆）（基幹）	1	9,000	紫ずきん・京夏ずきん・黒大豆枝豆	作付面積に応じて支援
8	集積（20a～）（黒大豆）（基幹）	1	6,000	黒大豆	堆肥または土壌改良材散布による土づくり、額縁明きょ設置や深耕等による排水対策
9	二毛作（麦あと小豆）（二毛）	2	16,000	小豆（二毛作）	作付面積に応じて支援
10	二毛作（戦略あと飼料作物）（二毛）	2	16,000	飼料作物（二毛作）	作付面積に応じて支援
11	二毛作（戦略あと大豆・そば）（二毛）	2	8,000	大豆・黒大豆・そば（二毛作）	作付面積に応じて支援
12	基本助成（京ブランド）（基幹）	1	30,000	九条ねぎ・みず菜・花菜・伏見とうがらし 壬生菜・えびいも・金時にんじん 万願寺とうがらし・キュウリ・堀川ごぼう	作付面積に応じて支援
13	基本助成（小豆・ずきん・黒大豆の枝豆）（基幹）	1	28,000	小豆・紫ずきん・京夏ずきん・黒大豆枝豆	作付面積に応じて支援
14	基本助成（丹波くり）（基幹）　※5	1	36,000	丹波くり	作付面積に応じて支援
15	基本助成（地域振興）（基幹）	1	20,000	いちご・フキ・ヤマブキ・トマト・エゴマ・ かぼちゃ・なす・やまいも・実えんどう・ さやえんどう・こぎく	作付面積に応じて支援
16	基本助成（一般野菜等）（基幹）	1	8,000	別紙のとおり	作付面積に応じて支援
17	基本助成（たまねぎ）（基幹）	1	8,000	たまねぎ	作付面積に応じて支援
18	基本助成（たまねぎ）（二毛）	2	8,000	たまねぎ（二毛作）	作付面積に応じて支援
19	数量（小豆）（基幹）	1	80円／kg（5,000円/10a）	小豆	1a以上作付け、適期の播種
20	数量（小豆）（二毛）	2	80円／kg（5,000円/10a）	小豆（二毛作）	1a以上作付け、適期の播種
21	基本助成（地力増進作物）（基幹）	1		地力増進作物（別表のとおり）	次年度の有機栽培や高収益作物等への転換に向けた作付面積

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。
※5　令和6年度新植対象外

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
16	基本助成（一般野菜等） （基幹）	1	8,000	ピーマン・すいか・メロン・キャベツ はくさい・ほうれんそう・ねぎ レタス・だいこん・にんじん・さといも しょうが・えだまめ・青さやいんげん 未成熟ﾄｳﾓﾛｺｼ・ばれいしょ（食用） かんしょ（食用）・アスパラガス・きのこ類 まくわうり・うり・とうがらし・ブロッコリー オクラ・シュンギク・シソ・ニンニク・ミヨウガ かぶ・ごぼう・きく・アスター ﾄﾙｺｷﾞｷｮｳ・ケイトウ・ｸﾞﾗｼﾞｵﾗｽ・ 種苗類（野菜苗に限る） 小松菜・ゴーヤ・ズッキーニ・クレソン・ ズイキ	作付面積に応じて支援

別表

個票21に該当する品目一覧

No	品目
1	赤クローバー
2	イタリアンライグラス
3	クリムソンクローバー
4	クロタラリア類
5	セスバニア
6	マリーゴールド
7	根こぶ病対策ダイコン
8	マルチムギ
9	れんげ
10	ヒマワリ
11	ソルガム類
12	緑肥用とうもろこし
13	ギニアグラス
14	ヘアリーベッチ
15	エンバク

No	品目
16	ライムギ
17	オオムギ
18	ソルゴー
19	テフグラス
20	カラシナ
21	ハゼリソウ
22	ライコムギ
23	スーダングラス
24	ヒエ
25	エビスグサ
26	シロガラシ
27	ナタネ
28	ペルシアンクローバー